

報道関係各位

日台協働キャンペーン！ ヤマガラを eBird に投稿しよう

(公財)日本野鳥の会(事務局:東京、会長:上田恵介、会員・サポーター数:約5万人)は、5月10日から始まる愛鳥週間にあわせ、多くの方に野鳥観察を楽しんでいただけるよう、「日台協働キャンペーン!ヤマガラを eBird に投稿しよう」を実施します。市民科学プロジェクト「eBird」をアジアでともに運営する台湾との初のコラボレーション企画として、日本と台湾で見られるヤマガラの仲間を観察対象種に選びました。期間中、観察対象種を投稿した方には、記念品をプレゼントします(該当者多数の場合は抽選)。



■eBird について

eBird (イーバード)は、米国・コーネル大学鳥類学研究室(Cornell Lab of Ornithology)が運営する、世界最大の野鳥観察データベースであり、市民科学プロジェクトです。eBirdには世界中のバードウォッチャーから10億件を超える野鳥観察情報が寄せられ、蓄積されたデータは鳥類の調査研究や保全活動に活用されています。日本野鳥の会はコーネル大学鳥類学研究室と協働で、eBirdの日本語版を運営しています。

eBirdでは、バードウォッチングの記録をスマートフォンやPCから投稿してアーカイブできるほか、さまざまな検索機能で、見たい鳥が見られる場所や、人気のバードウォッチングスポット等を調べることができます。eBirdのユーザー数・投稿数は全世界で増加していますが、日本を含むアジアのデータは、北米やヨーロッパと比較するとまだ十分ではありません。そこで今回は、日本に先駆けてeBirdの導入とアジアでの利用拡大に取り組んでいる台湾と協働で、日台両地域で見られるヤマガラの仲間をテーマに、eBirdへの投稿をよびかけるキャンペーンを実施します。

■ヤマガラの仲間に注目!

日本の観察対象種は「ヤマガラ」「オーストンヤマガラ」「オリヤマガラ」の3種(※)、台湾の観察対象種は「台湾ヤマガラ」です。ヤマガラは日本全国に分布しており、台湾には別種の台湾ヤマガラが分布していますが、かつてはこの2種は同じヤマガラの亜種とされていました。また、日本産鳥類目録第8版では、オーストンヤマガラはヤマガラの亜種ですが、eBirdの分類では、オリヤマガラとともに別種として扱われています。ヤマガラにはさまざまな亜種があり、今後も研究が進むと現在の亜種が独立種となるかもしれません。

今回のキャンペーンは、非常によく似た台湾ヤマガラとヤマガラ(オリヤマガラ、オーストンヤマガラを含む)に注目し、日台協働で行います。キャンペーンにあわせて、オンライン講座やイベントも実施します。

※キャンペーンは、eBirdの分類に基づいて行います。eBirdはクレメンツの分類をもとにしています。

【「日台協働キャンペーン！ヤマガラを eBird に投稿しよう」の概要】

- 期間：2025年5月10日（土）～18日（日）※愛鳥週間（5月10日～16日）に2日間追加して実施！
- 参加方法：期間中いつでも好きな時間にバードウォッチングをして、見た鳥をアプリ「eBird モバイル」または「eBird (<https://ebird.org/home>)」に投稿してください。
※初めて使う方は「これを読めばわかる！eBird&Merlinの使い方」をご覧ください。
「これを読めばわかる！eBird&Merlinの使い方」PDF：

https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird_setting_guide.pdf

- 参加賞：参加された方に、以下の賞をご用意しています（日本在住者が対象になります）。

①サントリー特別賞 期間中にヤマガラの仲間（ヤマガラ、オーストンヤマガラ、オリヤマガラ）を含むチェックリストを3件以上投稿された方10人（該当者多数の場合は抽選）に、サントリーホールディングス株式会社提供の「育林材のオリジナル時計（ヤマガラのデザイン）」をさしあげます。

- 育林材について

<https://www.suntory.co.jp/eco/forest/protect/ikurinzaai.html>



サントリーホールディングス（株）提供
「育林材の時計（ヤマガラ）」 直径約16cm
イラスト：藪内正幸

<観察対象種 - 日本で見られるヤマガラの仲間>

ヤマガラ



Macaulay Library/©sheau torng lim
日本および千島列島、朝鮮半島、中国東北部に分布

オーストンヤマガラ



Macaulay Library/© Lars Petersson
伊豆諸島（三宅島、御蔵島、八丈島）に分布

オリヤマガラ



Macaulay Library/©Barry Reed
八重山諸島（石垣島、西表島）に分布

参考：台湾固有種のタイワンヤマガラ



Macaulay Library/© Rui-Yang Ho



NatureServe and IUCN (International Union for Conservation of Nature) 2007. *Crotaphytus reticulatus*. Version 2024-2. <https://www.iucnredlist.org>. Downloaded on 06 February 2025.

②eBird 台湾賞

5月10～18日の9日間、毎日チェックリストを投稿した方10人（該当者多数の場合は抽選）に、eBird台湾チームから、オリジナルキャップをプレゼントします。



【セミナー/イベントのご案内】

① オンラインセミナー 日本と台湾のヤマガラを調べよう！

- 日時：2025年5月7日（水） 19:00～20:30
- 内容：日本に先駆けてeBirdを導入している台湾から、eBirdが台湾のバードウォッチャーにどのように利用されているか、そして、今回の観察対象種「ヤマガラ/台湾ヤマガラ」を調べることの意義、台湾ヤマガラの生態などをお話しいたします。
- 方法：Zoom ウェビナー（定員300名）
- 講師：スコット・リン博士 農業部生物多様性研究所
(Dr. Scott Lin, Taiwan Biodiversity Research Institute)
- 参加費：無料
- 詳細・お申し込みはこちら：<https://www.wbsj.org/activity/event/seminar-20250507/>

② イベント 東京港野鳥公園ビッグ・デー

- 日時：2025年5月10日（土） 10:00～16:00（受付15:00まで）
- 会場：東京港野鳥公園 受付：ネイチャーセンター
- 内容：園内で自由にバードウォッチングをし、見た鳥をアプリ「eBirdモバイル」で投稿していただきます。ゴール（ネイチャーセンター内）で、参加者全員に記念品をプレゼント！ 観察種数上位者にはさらに素敵なプレゼントがあります。5月10日は、eBirdによる世界一斉野鳥カウント「グローバル・ビッグ・デー」でもあり、本イベントに参加いただくことで、グローバル・ビッグ・デーにも参加できます。
- 定員：なし
- 参加費：無料（ただし、東京港野鳥公園への入園料がかかります）
- 詳細・参加方法はこちら：<https://www.wbsj.org/activity/event/bird-bigday-20250510/>

■5月10日（土）は「グローバル・ビッグ・デー（世界一斉野鳥カウント）」

5月10日はコーネル大学鳥類学研究室が主催する世界一斉野鳥カウント「グローバル・ビッグ・デー（Global Big Day）」です。この日に投稿された観察記録は、リアルタイムでグローバル・ビッグ・デーのサイトから見るすることができます。

*Global Big Day <https://ebird.org/globalbigday>

■eBirdとは

●世界規模の市民科学プロジェクト

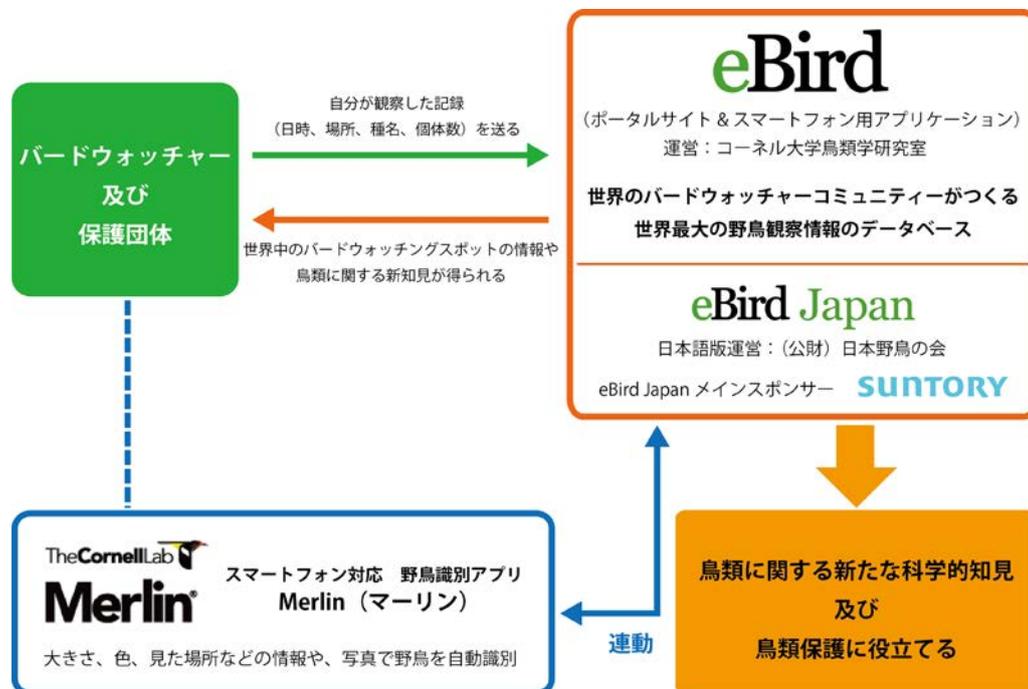
eBirdは、米国・コーネル大学鳥類学研究室が運営する、世界的な科学研究プロジェクトであり、誰でも参

加できる市民科学プロジェクトです。世界中のバードウォッチャーの野鳥観察記録をオンラインで共有し、鳥類の研究や保護に役立てることを目的に、2002年に開発されました。2025年4月1日現在、eBirdの利用者は世界で110万人、国内で9400人を超え、日々増え続けています。

●2021年11月より、日本語で利用可能に

eBirdは、コーネル大学鳥類学研究室と、世界中のパートナー団体、何千人もの地域の専門家、何十万ものユーザーの協働で運営されています。2021年11月にコーネル大学鳥類学研究室と（公財）日本野鳥の会によりeBirdの日本語版が公開され、eBirdへの投稿や検索、関連するアプリが日本語で利用できるようになりました。eBirdの日本語版は、現在、サントリーホールディングス株式会社（メインスポンサー）と、カールツァイス株式会社（協賛）のご支援を得て、（公財）日本野鳥の会が運営しています。

eBirdは多言語に対応しており、世界中で利用できます。また、eBirdに蓄積されたデータは、調査研究や教育活動、自然保護活動など非営利目的であれば、誰でも自由に利用できます。



■日本野鳥の会 組織概要

組織名：公益財団法人 日本野鳥の会（会員・サポーター 約5万人）

代表者：理事長 遠藤孝一

所在地：〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

URL：<https://www.wbsj.org/>

■本件に関するお問い合わせ先

（公財）日本野鳥の会

〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

担当：自然保護室 葉山政治／岡本裕子

電話：03-5436-2633 E-mail：ebirdjapan@wbsj.org